

## 「音楽を通して子ども達に生きる力を育むまちづくり」 事業概要

### 1. 概要

舞鶴市は、舞鶴市文化親善大使 田中彩子氏とともに、一般社団法人エル・システムジャパン及び舞鶴子どもコーラスと連携して、「音楽を通して子ども達に生きる力を育むまちづくり」を推進するため、協定を締結する。

### 2. 目的

舞鶴市と田中彩子氏、一般社団法人エル・システムジャパン、舞鶴子どもコーラスが連携して、仲間と共に行う音楽活動に、希望する子どもなら誰でも参加できる環境を整え、お互いを認め合いながら、仲間同士で教え合い、助け合って、目標を達成する喜びを経験させることによって、舞鶴市の子ども達が、誇りと自信、夢と希望を持って、積極的に自己実現を図る「生きる力を育む」ことを目的とする。

### 3. 事業経過

障害や不登校など様々な課題を抱えている子ども達を少しでもハンディを持たせずに社会に送り出したいという行政課題と、自分の生まれ育った舞鶴で音楽を通して子ども達に生きる力を育む手助けをしたいという本市文化親善大使の田中彩子氏の想いが一致し、本協定に繋がった。

### 4. 音楽（合唱）について

連携協定を締結する本市文化親善大使の田中彩子氏が声楽家であること、本市では以前から合唱が盛んで熱心な指導者がいること、これまでから合唱は本市の教育の分野で子ども達の生きる力を育むことに大きな役割を果たしてきたことなどから合唱で取り組むこととした。

### 5. 一般社団法人エル・システムジャパンについて

エル・システムとは、南米ベネズエラで始まった音楽教育プログラム。

子ども達に無償で音楽指導を提供し、子ども達はお互いに教え合い、助け合って、目標を達成することによって、忍耐力や協調性、自己実現力が身につけられるとして、世界中で注目されている。現在、世界70か国以上の国や地域で、それぞれの地域の特性や社会環境に応じた活動が展開されている。

エル・システムジャパンは、東日本大震災の被災地の復興の中で、家族や

住む家を失った子ども達を長期的に支えたいという思いから、平成24年に福島県相馬市で最初の活動を開始されて以来、子ども達が誇りと自信を持ち、他者とのコミュニケーションを学び、積極的に自己実現を図る力を持つことを目指し、被災地に限らず活動を続けられている。

現在は、福島県相馬市のほか、岩手県大槌町、長野県駒ヶ根市において子どもオーケストラを、東京都において目の見えない子ども達の東京子どもアンサンブル、今年5月からは大阪府豊中市でも活動を行っている。

## 6. 舞鶴子どもコーラスについて

現在、舞鶴市内において、小学生や中高生を対象にそれぞれ活動しておられる合唱団を母体とする団体。

これまでから不登校など課題を抱える児童生徒が社会とつながる場として活動しておられたところ、本市の行政課題の解決や、田中彩子氏の思いに賛同し、この取組みに積極的に参加したいという指導者の思いから、令和4年6月11日に発足。

仲間で支え合いハーモニーをつくる感動体験を通じて、他者への思いやりを育み、自らには誇りと自信、夢と希望を持って、自己実現を図る「生きる力」を育む。

## 7. 連携体制

舞鶴市と田中彩子氏、一般社団法人エル・システムジャパン、舞鶴子どもコーラスの4者により連携協定を締結。

舞鶴市	練習会場や発表場所の提供、必要と認める費用を予算の範囲内で支援
田中 彩子 氏	音楽家としての能力、ブランド力、ネットワーク力を活かした活動の推進
一般社団法人 エル・システムジャパン	子ども向け教育プログラムの実施などが対応可能な体制の構築
舞鶴子どもコーラス	希望する子どもなら誰でも参加できる環境の整備、協定に基づく音楽活動の維持、発展

## 8. 協定期間について

締結の翌日から2年間。

ただし、期間満了日の1月前までにいずれからも意思表示がなければ、1年間期間を延長するものとし、その後においても同様とする。